

## ●これまでの取り組み（2019～2021年度）

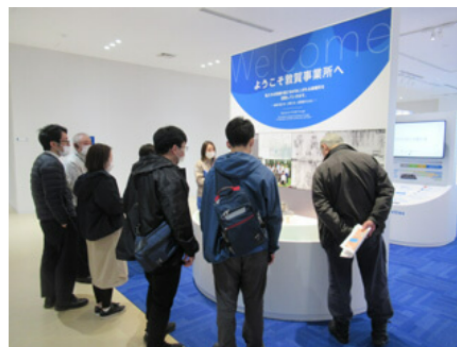
### 敦賀商工会議所主催「まちゼミ」 事業所見学会実施（東洋紡 敦賀事業所）

2022年3月2日、敦賀商工会議所が主催する「敦賀まちゼミ」※を通じて構内の見学ツアーを実施しました。

15人の参加者は、N Room（展示室）やつるがフィルム工場を見学し、製品や生産設備の説明を興味深く聞き入っていました。また、構内を歩きながらさまざまな建屋を見学しました。

今回の見学会は、地域の皆さんに事業所を知っていただく良い機会となりました。今後もこのような取り組みに積極的に参加し、地域に開かれた事業所を目指します。

※「得するまちのゼミナール」の略称。「敦賀のお店から、学ぶ」をテーマに店主や企業が講師となり、専門の知識や情報を無料で教えるミニ講座



### 素材メーカーって何をしている？ 高校1年生が庄川工場を見学（東洋紡 富山事業所）

2021年12月16日、私立高岡第一高等学校の1年生17人が、同校のキャリア教育の一環で庄川工場を訪れました。富山事業所総務部長から歓迎のあいさつをした後、会社、事業所・工場概況を説明し、工場を見学しました。

見学は2グループに分かれ、開発技術センターの展示室、紡織製造部、加工製造部の三つを回りました。展示室では、中東諸国の民族衣装「トープ」や、スポーツウエアなどさまざまな用途に当社素材が使用されていること、同じ繊維であっても素材によって質感や機能が異なることなどを説明しました。紡織製造部では糸から布地に加工され、加工製造部では布地が染色などのいろいろな工程を経て製品となる様子を見学しました。

見学の最初に「東洋紡のことを知っている人？」と質問をしたときに手を挙げたのは数名で、このような工場見学は全員が初めてとのことでした。見学後の質疑応答では、さまざまな質問があり、当社の事業や素材メーカーのものづくりに関心を持った様子がうかがえました。



## 災害用備蓄品を「ふーどばんく OSAKA」に寄付（（株）東洋紡カンキョーテクノ）

東洋紡カンキョーテクノでは、大阪、東京、岡山 3 拠点で保管している災害用備蓄品を「認定 NPO 法人 ふーどばんく OSAKA」に寄付しました。

この活動は 2020 年度に計画を開始し、2021 年度に 3 回に分けて実施しました。毎年各拠点で備蓄品について数量・賞味期限の確認をし、その中から賞味期限 3 カ月前を目安に寄付を行っています。社内からは、この活動を通じて「SDGs の取り組みと聞くと、難しく考えていましたが、もっとカジュアルに考えれば良いのだと少しハードルが下がりました」という声もありました。

東洋紡カンキョーテクノは、2019 年に「ISO14001」を取得したのをきっかけに、環境安全活動の中期計画を作成しています。その中で社会貢献として何ができるかを毎年検討しており、今後も災害用備蓄品の寄付を続けていきます。



寄付した備蓄品

## 放課後等デイサービスで出前授業を実施（敦賀事業所）

2021 年 8 月 20 日、放課後等デイサービス「こども発達支援ルームぶらす up」（福井県敦賀市）にて出前授業を行いました。今回の授業は、子どもたちに地元にある当社を知ってもらい、「働く」ということについて考えてもらいました。

はじめに事業所の概況を説明した後、三次元網状繊維構造体「プレスエア®」の銘柄を当てるクイズを実施。子どもたちは、硬さの異なる四つのクッションの中から、配布したサンプルと同じものを当てるため、触ったり座ったりしてその違いを比べていました。

クイズに正解すると手をたたいてうれしそうに喜んでいた子どもたち。授業が終わると「東洋紡についてよく分かった。楽しかった！」と感想を伝えてくれました。



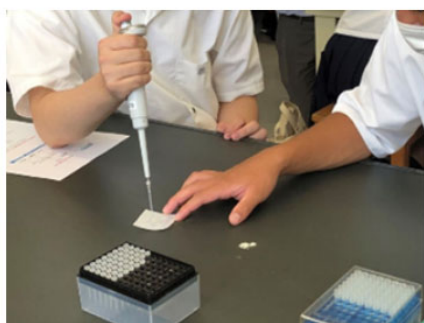
## 高校で出張授業 PCR 検査の実験実習を行いました！（敦賀事業所）

2021年7月19日、福井県立敦賀高等学校の2年生33人を対象にPCR検査の実験実習を行いました。

新型コロナウイルスの診断に使用されるPCR検査がどのようなものであるかを生徒の皆さんに体験していただき、医学や薬学に対する関心を高めてもらうことを目的としました。

PCR検査の仕組みについて講義を行った後、八つのグループに分かれて実際にその検査手順を体験しました。生徒の皆さんは、細かい作業に苦戦しながらも、真剣な表情で実験に取り組んでいました。

今回の実習は、バイオテクノロジー分野に興味を持っていただく良い機会となりました。



## ようこそ富山事業所へ！学生向けに見学会を開催（富山事業所）

2021年3月10日、富山県南砺市主催の企業見学ツアーが行われ、同市在住・出身の大学生や高校生9人が井波工場を見学しました。また、3月16日には、私立高岡第一高等学校の2年生18人が庄川工場を訪れました。

富山事業所長からの歓迎のあいさつと、会社紹介の後、工場の中を案内しました。学生の皆さんは実際の機械や製品の近くで、担当者からの説明に耳を傾けていました。見学後には、「一番売れている製品は何か」「どのサッカーチームのユニフォームに素材が使われているか」「どんな時にやりがいを感じるか」などのたくさんの質問がありました。

今後も富山事業所では、近隣地域の学生の企業見学や就業体験の受け入れを積極的に行います。



## 中高生に特別講義 日経サイエンス「社会発見！サイエンス講義」を実施

月刊科学雑誌「日経サイエンス」の「社会発見！サイエンス講義」という企画で、2020年12月16日、神奈川県洗足学園中学高等学校で、「東洋紡の挑戦～循環型社会への貢献を目指して～」と題した特別講義を行いました。

約30人の中高生に対して、当社の事業概要、特にプラスチックにおける環境対応の取り組みを紹介、またリサイクル技術や植物由来プラスチック、生分解性プラスチックについて説明しました。

講義後、生徒からは多くの質問があり、中高生の環境・プラスチック問題への関心の高さが伺えました。「プラスチック問題について理解が深まった」「プラスチックの良さを生かしつつ、環境に優しいものを開発するという考え方が印象に残った」などの感想がありました。



## 「日経 STOCK リーグ」参加の中学生よりオンライン企業訪問を受けました

2020年12月18日、「日経 STOCK リーグ」に参加している豊島岡女子学園中学校の学生4人のオンライン企業訪問を受けました。

日経 STOCK リーグは、日本経済新聞社主催、野村ホールディングス特別協力の中学生、高校生、大学生を対象にしたコンテスト形式の株式学習プログラムです。

テーマは「当社の環境に関する取り組み」で、なぜメカニカルリサイクルすると色が付いてしまうの？ 植物由来のペットボトルは分解したら土に戻るの？などの質問がありました。質問に答えるだけでなく当社の印象を尋ねるなど、双方向のコミュニケーションをとることができました。

面談後、「環境に良いものを作ろうとしている姿勢が印象的でした」、「繊維がメインのイメージでしたが、身近なものを多く作っていることに驚きました」などの感想が寄せられました。



## 「つるが環境フェア」に出展（敦賀事業所）

つるが環境みらいネットワークが主催する「つるが環境フェア」に2019年度も出展しました。「つるが環境フェア」は自然や環境に関連したさまざまなプログラムを通して、地域の皆さまに身近な自然や環境への配慮について考えていただくきっかけを提供することを目的としたイベントです。

当社ブースでは、植物由来のフィルム「バイオプレーナ®」や、病院や介護の分野でも広く採用されている耐久性・制菌性が高くリサイクル可能なクッション材である三次元網状繊維構造体「プレスエアー®」の展示、機能性と環境配慮の両立が可能な折れるポリエステルフィルム「オリエステルおりがみ®」を使用したおりがみ教室を行い、その特性を確認していただきました。環境フェア全体では3,030人、当社ブースには630人の方にお越しいただき、環境に配慮した製品について紹介しました。



当社ブースの様子

## 地域/OB/従業員家族見学会の開催（岩国事業所）

2019年8月2～3日の2日間にわたって、岩国事業所で「地域/OB/従業員家族見学会」を開催しました。当社、グループ会社、協力事業所の従業員やそのご家族、地域住民の皆さまをお招きし、約500人にお越しいただきました。

来場者の皆さまには「東洋紡 岩国事業所史料館」と、岩国ポリマー工場、岩国機能材工場、岩国機能膜工場、東洋クロス（株）岩国事業所の製品展示を見学していただきました。従業員は、自分たちの生産する製品について丁寧に説明し、来場された方々は興味深そうに話を聞いていました。

また、会場には当社の素材や技術を50以上搭載したコンセプトカー「マニプレーラー®」を設置しました。来場された方々は運転席に座ったり写真を撮るなどして楽しんでいました。



岩国事業所の歩みを学ぶ来場者  
（東洋紡 岩国事業所史料館）



当社の製品について説明



コンセプトカーを通じて当社の技術に触れる様子

## 事業所近隣小学校の社会見学受け入れ（トーヨーニット（株））

トーヨーニット（株）は、近隣の複数の小学校から児童と引率教員合わせて286人の見学を受け入れました。本社工場の生産現場を工程順に説明し、裁断機械での作業からミシンでの手仕事まで、実際の製品に触れながら機能性の高い水着が出来上がるまでを学んでいただきました。また、オリンピックなどで着用する水着や全日本女子バレーボールチームのユニフォーム、体操用レオタードの展示なども喜んでいただきました。

今後も、地域と積極的にコミュニケーションしていきます。



レーザー裁断機での作業実演



水着の縫製を実演し説明